随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和6年度松原・下笠ダム防災啓発検討外業務
業 務 概 要	防災啓発検討 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川ダム統合管理事務所長 宮本 浩 福岡県久留米市高野 1-2-2
契 約 年 月 日	令和 7年 3月 3日
契 約 業 者 名	パシフィックコンサルタンツ（株）九州支社
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区博多駅中央街7-21
契 約 金 額	11,000,000円（税込み）
予 定 価 格	11,000,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	福岡県久留米市高野1丁目2番2号
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 7年 3月 4日
履 行 期 間（至）	令和 7年 8月29日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 : 令和6年度松原・下笠ダム防災啓発検討外業務
2. 履行場所 : 福岡県久留米市高野1丁目2番2号
3. 契約の相手方 : 住所：福岡市博多区博多駅中央街7番21号
会社名：パシフィックコンサルタンツ株式会社 九州支社
電話：092-418-8020
4. 契約適用法令 : 会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、松原・下笠ダムの防災操作について、地域防災力の向上を目的に、幅広く地域住民への啓発に資する企画・検討を行うものである。

- 2) 業務の内容

1) 計画準備	1式
2) 防災啓発企画・検討	1式
3) 意見交換会開催・支援	1式
4) 流域内のサイレン等の吹鳴効果検討	1式
5) 報告書作成	1式

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低70者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を23者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ【地域住民が早めの避難を意識できるような防災啓発の企画・検討における留意点について】に係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「実施手順」における実施フローの工夫が記載されていること、「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び評価テーマに対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、提案内容に説得力があり、提案内容を裏付ける業務実績が十分に示されており、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川ダム統合管理事務所 管理課長